



# 富士中だより



令和8年6月30日  
No. 3 (6月号)  
富士の学び舎  
世田谷区立富士中学校  
校長 山田 勝基

〒155-0032 東京都世田谷区代沢1-23-17 TEL 03-3414-5174 (代)  
e-mail dai112@setagaya.ed.jp http://www.setagaya.ed.jp/tfujii/index.htm

## 「互いを認め、支え合い、共に伸びる夏へ」

副校長 島崎 友理子

関東地方も本格的な梅雨を迎え、紫陽花の花が雨に濡れて一段と鮮やかに映る季節となりました。4月の新年度スタートから早くも3ヶ月が経とうとしています。学校ホームページの「学校日記」でも日々お伝えしているとおり、生徒たちは日々の学習や行事、部活動に全力で取り組み、富士中ならではの活気あふれる姿をたくさん見せてくれています。

本校では、毎月、いじめ防止に向けた「生活アンケート」を実施するなど、「安心・安全で、成長の喜びのあふれる温かい学校」づくりの一環として、誰にとっても「学校の中に安心できる居場所があること」を目指しています。校内を見渡すと、生徒会が主催する「ひまわり大作戦」で学年を超えて花を育てる姿や、昼休みの「ドッジビー大会」で異学年が一緒になって歓声を上げ、つながりを深めている姿が見られます。こうした縦割りの交流や、華道部が飾ってくれる季節のお花など、学校の様々な場所に生徒たちの心が和む「居場所」が創り出されていることを大変嬉しく感じています。富士中教職員は今後も生徒の皆さんと授業や普段の生活の中でも、「間違えても大丈夫」「誰もが違って、誰もがいい」と互いを認め合い、支え合う優しさの輪をさらに広げてまいります。また、この「他者を思いやる心」は、本校が大切にしているボランティア活動の精神とも深く結びついています。先日も、生徒会役員と学級委員のメンバーが中心となり、「富士の学び舎」である池ノ上小学校、代沢小学校、多聞小学校へ古着回収に赴きました。地域や多くの皆様の温かいご協力に触れながら、誰かのために自分ができることを見つけ、主体的に行動する経験は、生徒たちの自己有用感を高め、地域社会へと貢献する心の土台を育てています。

さて、6月中旬には1学期のまとめとなる定期考査が行われました。家庭学習で「確認、繰り返し、定着」を意識して努力した成果は出せたでしょうか。テストで最も大切なのは「結果」そのものよりも、その後の「振り返り」です。できなかった部分をそのままにせず、「できてうれしい」という場面を一つずつ創り出せるよう、間違えた問題を丁寧に解き直していきましょう。さらに、この6月は、多くの部活動にとっても、これまでの活動の集大成となる大切な時期を迎えています。それぞれの舞台で3年生を中心に、富士中生らしい素晴らしい挑戦が繰り広げられました。結果のいかんにかかわらず、これまで仲間と共に目標に向かってひたむきに積み重ねてきた努力の足跡は、何物にも代えがたい本物の力です。お互いの健闘とこれまでの成果を認め合い、称え合いながら、この挑戦を通じて得た自信や絆を、次の新しい目標へと向かう確かな原動力にしていってほしいと願っています。これから夏本番を迎え、暑さも厳しくなります。心と体の健康管理に十分留意しながら、互いに励まし合い、伸ばし合える充実した1学期の締めくくりを迎えてまいりましょう。



## 1 学年

中学校生活が始まって早3ヶ月が経ちました。6月には、初めての体育大会と定期考査という2つの大きな行事を経験しました。

体育大会では、全員リレーや大縄跳び、学年種目の「いかだ流し」にクラス一丸となって取り組みました。特に大縄跳びでは、河口湖移動教室の夜のレクリエーションの時間にも練習に励むなど、どのクラスも記録の向上を目指して協力しました。本番では、練習の成果を発揮しようと最後まで声を掛け合い励まし合う姿が各クラスで見られました。また、競技終了後には、結果にかかわらず拍手を送り合い、他クラスの健闘を称える場面も見られました。

体育大会後には、中学校で初めての定期考査に臨みました。計画的に学習を進め、日頃の学習成果を発揮できた生徒がいる一方で、試験範囲の広さや学習時間の確保、学習方法の工夫などに課題を感じた生徒もいたようです。今回の経験を通して、自分の成果と課題を振り返り、次の学習へとつなげて欲しいと思います。

さまざまな「初めて」を経験した6月でしたが、一つ一つの行事を通して、生徒たちは着実に成長しています。これからも仲間とのつながりを大切にしながら、中学校生活を充実させていって欲しいと思います。

26日(金)には、日本体育大学から野井真吾教授を講師にお迎えし、「元気大作戦」の講演を実施しました。睡眠・食事・運動は互いに深くかかわっていることや、スマートフォンの使い方、セロトニンの働きなどについてクイズを交えてお話いただきました。生徒たちは楽しみながら積極的に参加し、生活習慣を見直すよい機会となりました。



## 2 学年

2学年では2人の教育実習生を迎え、3週間をともに過ごしました。授業や休み時間をとおして交流し、生徒たちにとって身近な先輩から学ぶこともあったようです。

学級活動では、各クラスで謎解きに挑戦し仲間の「ひらめき」に感嘆したり、活躍を言葉にして褒めたりと教室に笑顔があふれ、互いの良さや新たな一面に気付くことができました。こうした取組は体育大会での成長に繋がっていました。体育大会の学年練習では、集合や準備に時間がかかるなどの課題もありましたが、リーダーを中心に声を掛け合いながら改善を重ねていきました。仲間がうまくいかない時に励ます姿や雰囲気をよくしようと前向きな声かけをする生徒が多くみられ、自分たちでよりよい集団をつくっていかうとする姿に成長と頼もしさを感じています。

NIE(教育に新聞を)活動では、読売新聞社のワークシートに加え、朝日新聞社に掲載されている若者の投書文を読み、自分の考えをまとめる活動にも取り組み始めました。同世代の率直な考えや悩みにふれることで、社会のなかにあるできごとを自らの考えやこれからの生活に結び付けて考えるようになってきました。学年の廊下に掲示板を設置し、互いの考えを共有しています。多様な考え方にふれて今後も学びを深めていってほしいと思います。

さて、1学期の定期考査を終わり、いよいよ夏休みが近づいてきました。学習面では1学期の振り返りと目標に向かって努力を重ねていってほしいと思います。来月は、「総合的な学習の時間」に行っている平和探究をすすめていくこと、また日本に文化にふれる浴衣の着付け体験、そして職場体験に向けた事前学習が始まります。自分自身の可能性を広げ、仲間とともにさらに成長できるように期待していききたいと思います。

来月もよろしくお祈りします。



## 3 学年

3年生にとって、6月は1学期の山となる月でした。前半は「中学校生活最後の体育大会」。後半は進路につながる「定期考査」を初めとする諸テスト。自分たちの足跡を確認し、未来に取り組む、まさに3年生を「象徴するような月」だったと思います。

【体育大会】「全員リレー」「ムカデ競走」「選抜リレー」「大縄跳び」の4種目。放課後練習、学年練習、予行だけでなく、休み時間、放課後も貫いて、リレー順の変更！練習動画の分析！ムカデの足の調整！作戦会議!! ……。

その結果が、自分たちの納得いくものになり、3年間の集大成にできたことは、大会後の各クラスの実行委員たちの「達成感あふれた顔」「涙を伴った心情の吐露」が物語っていたと思います。野暮を承知で教員目線の言葉をつけくわえるなら、「ラジオ体操から頑張っている姿」が見られた点、「他クラス他学年への思いやり」が見られた点、「次の合唱コンに向けた熱意の継続」が感じられた点は、立派だったと感じました。

【定期考査Ⅰ】進路を意識した取り組みの深化が感じられたように思います。個人差はありますが、「やりきること」を意識して学習を積み上げた人が増え、それが周りを巻き込んで、学習への前向きな雰囲気を作りだしてきていると感じるのです。試験の合間のわずかな時間も集中力が切れない姿が見られました。

今は答案返却期間ですが、もちろん、思い通りの結果が出なかったケースも多くあるでしょう。そういったことも全てひっくり返すための進路です。テストが終わった今、もう、修学旅行・合唱コンへの取り組みがスタートしています。密度の高い日々が続きますが、1日1日が「胸を張れる卒業」へつながっていきます。多くの眼で見守り、サポートを心掛けていく所存です。保護者の皆様、地域の皆様には、今後とも、良きご協力と連携を心よりお願いいたします。



### ◇保護者会のお知らせ

◆令和8年7月8日(水) 15:00~

全大会:体育館

学年保護者会:1学年(体育館)

2学年(音楽室)

3学年(体育館)

14:00~修学旅行説明会



### ◇三者面談のお知らせ

三者面談を夏季休業中に実施いたします。お子様の成長のため有意義な面談にしたいと思いますので、ご協力をお願いします。

◆令和8年7月21日(火)・22日(水)・23日(木)

24日(金)・27日(月)・28日(火)

\*担任の都合により別日での設定になることもあります。

## 生徒会による「ドッチビー大会！」

生徒会企画による「ドッチビー大会！」は、他学年との交流を目的に生徒会が企画しました。昼休みになると、体育館に生徒が集まって他学年との交流を深めることができました。クラス対抗戦で行われ、大いに盛り上がっていました。



## ◆今月の富士中 Teacher's X 授業

\*このコーナーでは授業での教育活動や授業者の授業への思いを紹介します。

今月は、英語科の内山先生にお話を聞きました。

### Q. 英語の授業に取り組む富士中生はどのような様子ですか？

生徒たちは失敗を恐れずに英語を使ってチャレンジしよう、という姿勢があつてとてもよいと思います。

文法や語句を授業で学んでいったらより英語を話すのが上手になると思います。

### Q. 英語の授業で AI を使うと聞きました。詳しく教えてくださいませんか？

はい。AI 英会話のアプリが iPad に入りました。夏休みに自分で練習できるように夏休み前の授業でも扱う予定です。内容は AI が質問をしてくるので、それに自分の言葉で答え、英会話の練習をします。実は、10月に1年生、2年生の授業でフィリピンの中学校とオンラインで繋がって交流します。その時までには日本のことを伝えられるようになるといいですね。

詳しいことは、英語の授業でお伝えします。

ありがとうございました！今月は英語科を特集しました。来月もお楽しみにしてください。



## 友人関係 ～自己点検のススメ～

1学期もいよいよ終盤です。4月当初はドキドキだった新しい友人  
管家も今ではすっかり「日常」となっている頃合いでしょうか。毎日  
と一緒に過ごしてくれる仲間がいるという「日常」は、皆さんに安心  
感を与え、豊かな学校生活をもたらしてくれますね。

一方で「日常」の安心感が油断につながることもあります。仲良く  
なりたての時にはあった、友達に対する気遣いやほどよい距離感…今  
ではどうでしょうか。親しくなった相手には、よくも悪くも遠慮がな  
くなります。心を許し合った友達同士でも、度が過ぎた言動は相手を  
傷つけます。新しかった友人関係が当たり前の「日常」になった今だ  
からこそ、自分の言動をふり返ってみませんか？

同時に、友達の何気ない言動にモヤッとさせられた時、自分の気持  
ちをどう伝えるかを考えることも大切です。友人関係は対等であるこ  
とが大前提です。我慢することやうやむやにするのではなく、気持ち  
を伝え合うことで友情をより深めるチャンスにしていきましょう！

「日常」は「当たり前」にもなりが  
ちです。改めて友人関係尾振り返ろ  
うにも「当たり前：過ぎて他に選択肢  
が思い浮かばないことは多々ありま  
す。そういう時は、相談室で一緒に考  
えてみませんか。



## 7月の開室日（9:00～16:00）予定

大野SC勤務日…(大)、  
八島SC勤務日…(八)

●7/1 (水) (大) ●7/2 (火) (八)  
●7/8 (水) (大) ●7/9 (火) (八)  
●7/15 (水) (大) ●7/16 (火) (八)

☆直通電話 03-3414-5193

☆相談室の場所 2階中央にあります

## ひまわりルーム（校内別室）について

富士中学校では様々な要因から教室には入れない生徒に対し、校内で一時的に教室以外の  
居場所（ひまわりルーム）を開設し、生徒の心身の安定を図って行きたいと思っております。  
参加を希望する場合は担任に相談のうえ、別紙、校内別室申込書を担任へご提出いただきますよう  
お願いいたします。



## 富士の学び舎研修より

富士の学び舎では年間2回、教員の幼小中交流会を設け、お互いの授業を参観し、協議会を行っています。1学  
期は代沢小学校が実施校となり、6月17日（水）の午後に行われました。授業おこなう視点について学び舎児  
童・生徒の豊かな知力育成のための重点をもとに授業が公開され、幼・小学校の先生と意見交換をしました。今後  
は、意見交換から見られた特徴や傾向にも注視して、授業づくりをしていきます。

## 体育大会保護者アンケートより（ご協力ありがとうございました。）

- 3年生は最後の体育大会で、どの競技も迫力がありました。今年から大縄も午前になり観戦しやすく良かったです。先生方、ご指導ありがとうございました。（3年生保護者）
- 毎年子供達が素直に楽しんでいて、クラスの仲も深まっているようで大切なイベントだと思います。今年からリ  
レーの審議の説明があり、ペナルティも短くなったことで明朗でより納得感増しました。（2年生保護者）
- 本年も先生、PTA、ボランティア、委員会の皆様ありがとうございました。3年程アンケートに書かせていた  
いた午前中のみでの開催となりスムーズな進行でした。途中、時間調整をしていただきましたがすぐの配信で進行  
状況を連絡いただければ必要ないかと思いました。（2年生保護者）
- 初めての体育祭、子どもたちのキラキラした姿を見られてよかったです。足の速い子も遅い子も一生懸命走る姿  
が印象的でした！（1年生保護者）
- 観覧エリアでの入替えについて、もう少し徹底をしてほしかった。どの種目も一年生から始まるので、後ろで待  
っていたが、終わってもどいてくれない（譲ってくれない）方が多かった。（3年生保護者）
- 年々短縮される流れに寂しさも感じますが、生徒たちのいきいきとした笑顔がとても印象的でした。子どもも準  
備段階から当日までとても充実していた様子でした。お昼前に競技が終了するプログラムも観覧の立場としては  
ありがたく感じました。日々のご指導に感謝いたします。（2年生保護者）